

2
0
1
7

CHUKYO
BANK
DISCLOSURE
REPORT

2017年3月期

ディスクロージャー誌



CONTENTS

経営ビジョン・中京銀行のプロフィール	1
ごあいさつ	2
平成28年度の業績(単体)	3
主要な経営指標の推移	4
資産の健全性について	5
お客さまとともに	6
地域密着型金融への取組み	7
金融仲介機能への取組み	8
地域の活性化に関する取組状況	13
トピックス	14
業務のご案内	15
各種手数料一覧	19
役員・従業員・大株主の状況	20
株式の状況・中京銀行のあゆみ・組織・関係会社	21
リスク管理・コンプライアンス体制	23
コーポレート・ガバナンスの状況	25
店舗等のご案内	27

中京銀行のプロフィール (平成29年3月末現在)

名 称	／ 株式会社 中京銀行
本店所在地	／ 名古屋市中区栄三丁目33番13号
創 業	／ 昭和18年2月10日
資 本 金	／ 318億44百万円
預 金	／ 1兆7,567億円
貸 出 金	／ 1兆2,980億円
店 舗 数	／ 87ヵ店 (本支店うちインターネット支店1) 46ヵ所 (店舗外現金自動設備)
従 業 員 数	／ 1,213名

経営ビジョン

私たちの使命：「地域社会の発展に貢献する」

1. 健全で透明性の高い経営を行い、地域の皆さまの声を真摯に受け止め、信頼される存在であり続けること。
 2. お客さま第一主義の精神で、質の高い金融サービスを提供し、お客さまの期待にお応えし続けること。
 3. 働きがいや活気に満ちた組織へ進化し続け、お客さまと地域社会の豊かな未来の創造に貢献し続けること。
- それが、私たちの使命です。

目指す姿：「いちばんに相談したい銀行」

1. 期待に応え続けるクオリティ
様々なご要望やニーズに真摯に向き合い、高い専門性と魅力ある商品やサービスの提供、MUFGグループとの連携で、お客さまの期待にお応えし続ける。
2. 健全かつ透明で信頼される経営
法令の遵守、環境への配慮、適切なリスク管理や企業情報の積極的な開示などを通じ、健全で透明性の高い経営を行う。
3. 地域に貢献し続ける存在
役職員の能力が十分に発揮され、チームワークをいかした活力ある銀行への進化によりお客さまから選ばれ、地域社会に貢献し続ける。



ごあいさつ

日頃から中京銀行をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。
ございます。

この度、2017年3月期ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。

さて、我が国の経済は、雇用や所得環境の改善が続く中で各種政策の効果もあって緩やかな景気回復が続き、特に平成28年度後半には、為替相場の円安進行に伴う企業収益の改善や株式相場の上昇により、景況感の改善が見られました。東海地区の経済におきましても、海外経済の緩やかな回復により、輸出や生産の持ち直しから設備投資の水準が維持されるとともに、雇用や所得環境の改善などにより個人消費も堅調に推移しました。

このような情勢の中、地域のお客さまを支え経済の発展に貢献するという地域金融機関の役割はますます重要なものとなっていると考えております。当行は、経営ビジョンの目指す姿に「いちばんに相談したい銀行」を掲げ、更なるサービス品質の向上に取り組むことで、お客さまの事業の発展や豊かな暮らしに貢献してまいりたいと考えております。

こうした考えに基づき、平成27年4月にスタートさせた第16次中期経営計画では、様々な施策を展開しております。この計画では、「感謝の心で地域にこたえる」をテーマとし、揺るぎない経営基盤の確立に向けて、「人材基盤」、「顧客基盤」、「財務基盤」の3つの基本戦略に基づく諸施策を推進し、地域での存在感の向上と地域金融機関としての企業価値の向上に努めております。当行は、多様化する地域のお客さまのニーズに感謝の気持ちをもってお応えすることで、金融サービスを通じて地域経済の発展や活性化に貢献してまいります。

役職員一同、地域経済の発展のために一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



平成29年7月

取締役頭取 永井 涼